

## 農業経営改善計画認定申請書

令和2年 4月 1日

○	あわら市長 殿
	福井県知事 殿
	北陸農政局長 殿
	農林水産大臣 殿

申請者	住所	あわら市市姫3丁目1番1号		連絡先	0776-73-8025 090-△△△△-●●●●
	フリガナ	アワラ ハナコ アワラ タロウ		フリガナ	▶ ※夫婦、親子等が 共同で申請する場合 申請者欄の「個人・法人名」 欄に全員の氏名、フリガナ、 生年月日を連記してください。
	個人・法人名	芦原 花子 芦原 太郎		代表者氏名 (法人のみ)	
	生年月日・ 法人設立年月日	昭和64年1月1日 平成元年1月8日		法人番号	

農業経営基盤強化促進法（昭和55年法律第65号）第12条第1項の規定に基づき、次の農業経営改善計画の認定を申請します。

記入例 目標:5年後

農業経営改善計画

※該当する営農類型1つにチェックをしてください。  
(農産物販売金額1位の部門の販売金額が、農産物総販売金額の80%以上を占める場合)

※農産物販売金額1位の部門の販売金額が、農産物総販売金額の80%に満たない場合  
⇒「複合経営」にチェックしてください。  
※「その他の作物」芝、種苗、栽培きのこ類(施設栽培を含む)、桑葉、牧草等を含みます。

①農業経営体の営農活動の現状及び目標

(1) 営農類型

現 状	目 標 ( 年) ※5年後
<input checked="" type="checkbox"/> 稲作 <input type="checkbox"/> 麦類作 <input type="checkbox"/> 雑穀・いも類・豆類 <input type="checkbox"/> 工芸農作物 <input type="checkbox"/> 露地野菜 <input type="checkbox"/> 施設野菜 <input type="checkbox"/> 果樹類 <input type="checkbox"/> 花き・花木 <input type="checkbox"/> その他の作物 ( ) <input type="checkbox"/> 複合	<input type="checkbox"/> 露地野菜 <input type="checkbox"/> 複合経営
<input type="checkbox"/> 酪農 <input type="checkbox"/> 肉用牛 <input type="checkbox"/> 養豚 <input type="checkbox"/> 養鶏 <input type="checkbox"/> 養蚕 <input type="checkbox"/> その他の畜産 ( )	<input type="checkbox"/> その他の畜産 ( )

●年間労働時間  
p.2経営の構成(1)構成員・役員に記載された**全員分の年間農業従事時間の合計**  
●主たる従事者1人当たりの年間労働時間  
⇒主たる従事者のみの労働時間(複数名の場合は平均)  
2,000時間程度

現状及びその改善に関する目標		現 状	目 標 ( 年) ※5年後	現 状	目 標 ( 年) ※5年後
所得	主たる従事者1人当たりの年間所得	350万円	450万円	年間労働時間	主たる従事者の人数
		350万円	450万円	2,900時間	1人
				2,500時間	2,000時間

②農業経営の規模拡大に関する現状及び目標

(1) 生産

作目・部門名 (耕 種)	現 状		目 標 ( 年) ※5年後		作目・部門名 (畜 産)	現 状		目 標 ( 年) ※5年後		事業内容	現 状	目 標 ( 年) ※5年後
	作付面積 (a)	生産量	作付面積 (a)	生産量		飼養頭数 (頭、羽)	生産量	飼養頭数 (頭、羽)	生産量		万円	万円
水稻	150	10 t	200	9600kg						乾燥野菜の加工・販売	30万円	60万円
大麦	200	5 t	200	8000kg							万円	万円
大豆(麦跡)	200		200	4600kg							万円	万円
露地野菜											万円	万円
キャベツ	20	4t	20	5t							万円	万円
施設野菜											万円	万円
トマト			5	1.5t							万円	万円
水稻 (特定作業受託)	300		700								万円	万円
水稻育苗		1000枚		1000枚							万円	万円

▶個人申請: 1人  
▶共同申請: 夫婦の場合2人  
▶法人申請: 各法人の判断による

●年間農業所得(目標)  
※450万円/人以上  
法人(農業部門に限る)の場合は、  
税引前当期純利益+役員報酬

付帯事業とは  
・農畜産物を原材料として行う製造・加工。  
・農畜産物の貯蔵・運搬・販売。  
・農業生産に必要な資材の製造。  
・作業受託(\*特定作業受託は含まない)  
例) 乾燥調製、稲刈、草刈、ドローン防除など  
・農泊・農業体験事業等  
  
(経営規模が小さく、450万円の所得目標が  
立たない場合、付帯事業を行うなどして  
目標達成を目指す必要があります。)

記入例 目標:5年後

(3) 農用地及び農業生産施設												
ア 農用地												
区分	所在地					用途	規模					
	都道府県名	市町村名	日	(a)	(a)		都道府県名	市町村名	現 状	目 標 ( 年)		
								棟	m <sup>2</sup>	棟	m <sup>2</sup>	
所有地	福井県	あわら市	田	160	160	農舎	福井県	あわら市	1	66	1	66
						ハウス (2a)	福井県	あわら市	1	200	2	400
						ハウス (2a)	福井県	あわら市			1	300
借入地	福井県	あわら市	田	190	190							
	福井県	坂井市	田		100							
その他	福井県	あわら市	田	300	700							
経営面積合計				650	1,150	経営面積合計		2	266	4	766	

地目ごとにまとめて記載してください。  
あわら市以外の市町村が含まれる場合には、県または国への申請となるためご注意ください。  
その他には作業受託する農地等を記載してください。

パイプハウス、格納庫、畜舎、蚕室、温室等の農業用施設を記入してください。

<p>③生産方式の合理化に関する現状と目標・措置</p> <p>①現状</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・圃場面積が小さく分散している。</li> <li>・従来の農機具を使った経営を行っている。</li> </ul> <p>②目標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・農地を集積・集約化する。</li> <li>・生産の効率化・高度化スマート農業を推進する。</li> </ul> <p>③具体的な方策</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・周辺農家と協力し圃場の交換を行い、畔を取り払うなどし、可能な限り圃場面積を拡大する。</li> <li>・ドローンの導入を検討する。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>自給飼料の生産・利用の拡大 有機農業の推進 生産方式の効率化・高度化 GAPの導入 など</p> </div>	<p>④経営管理の合理化に関する現状と目標・措置</p> <p>①現状</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・経営の状況を明確に把握できていない。</li> <li>・減農薬、減化学肥料にこだわり米を栽培しているが、差別化して販売できていない。</li> </ul> <p>②目標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・作目別に経営状況を把握する。</li> <li>・青色申告を行う。</li> <li>・差別化、高付加価値化し販売する。</li> </ul> <p>③具体的な方策</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・会計事務ソフトを購入する。</li> <li>・減農薬、減化学肥料を売りにし、直接販売先を増やす。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>高付加価値化・ブランド化 新たな販路拡大や新製品の創造 マーケティング力の強化 ネットでの情報発信 など</p> </div>
<p>⑤農業従事の態様の改善に関する現状と目標・措置</p> <p>①現状</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・1人で全作業を行っており、農繁期には作業が遅れることがある。</li> </ul> <p>②目標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・園芸部門で収穫等を担う臨時雇用を導入する。</li> </ul> <p>③具体的な方策</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・集落内で募集する。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>※すでに家族経営協定を締結している場合、「現状」に役割分担の内容を記載してください。</p> </div>	<p>⑥その他の農業経営の改善に関する現状と目標・措置</p> <p>①現状</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・パイプハウスの建設とトラクターの購入を検討している。</li> </ul> <p>②目標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・制度資金を活用し、ハウス建設・トラクターを購入する。</li> </ul> <p>③具体的な方策</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日本政策金融公庫に相談する。</li> </ul> <p>予定年度：R3 予定資金：200万円 負債：なし 今後：田植機の更新</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>(※制度資金等の融資を受けることを予定する場合には、予定年度、予定資金、予定貸付額等を記載してください。)</p> </div>

# 記入例 目標:5年後

(参考) 経営の構成

(1) 構成員・役員										(2) 雇 用 者					
氏 名 (法人経営にあっては役員の氏名)	年 齢	性 別	代表者との 続柄(法人経 営にあって は役職)	現 状			見 通 し ( 年 )			常時雇 (年間)	実 人 数	現 状	0 人	見 通 し	0 人
				担当業務	主たる 従事者	年間農業 従事時間	担当業務	主たる 従事者	年間農業 従事時間	臨時雇 (年間)	実 人 数	現 状	0 人	見 通 し	1 人
芦原 花子	32	女	(代表者)	全般	○	2,500	全般	○	2,000						
芦原 太郎	32	男	夫	補助		400	経理								

常時雇用は雇用契約を結んだ者の人数。  
臨時雇については実人数と、延べ人数(労働時間8時間を1人として換算した年間の労働人数)を記載してください。

1ページ主たる従事者人数と数をあわせる  
▶個人申請: 1人  
▶共同申請: 夫婦の場合 2人  
▶法人申請: 各法人の判断による